

補助事業番号 2024M-157
補助事業名 2024年度 福祉機器の整備 補助事業
補助事業者名 社会福祉法人依田窪福祉会

1 補助事業の概要

利用者職員双方にとって満足度の高い入浴環境の実現を果たす
そのためには寝位特殊浴槽・座位特殊浴槽の導入を図りたい

2 予想される事業実施効果

- ・利用者にとっては安心安全で快適な入浴シーンを享受できるようになり笑顔が生まれる
- ・職員にとっては導入機器の優れた機能性能により入浴介助業務のもやもやイメージが解消され、利用者とのコミュニケーションの質が向上する。

3 本事業により導入した機器

① 特殊浴槽

(https://www.yodakubofukushikai.jp/?page_id=6/shogukaizen/#jkahojyokin)

(導入機器の内容)

- ・(株)アマノの寝位特殊浴槽・座位特殊浴槽各1台の導入
浴槽縁高は従来品と比べ低く低身長なスタッフにも利便性が高い
- ・バブル機能や衛生管理のための機能も充実の為安心安全な機能を有している

設置場所：【依田窪特別養護老人ホーム】



(株)アマノ SB7000RC
寝位特殊浴槽 寝たままの状態が入浴が可能



(株)アマノ A88FS
座位特殊浴槽 椅子に座った状態が入浴が可能



公益財団法人 JKA 様より 2024 年 8 月福祉機器
(特殊浴槽)の整備に対し補助金を頂きました

② 本事業に係る印刷物等

(<https://www.yodakubofukushikai.jp/wp-content/uploads/2024/11/99.pdf>)

機関紙：ともしびだより

ともしび だより

第99号



- 法人本部
[E-mail] Ir
[U R L] h
- 依田達也
- 短期入居
- 依田達福
- 相談支援
- 寄り合い

武石
Takeshi
Area

JKA補助金により特殊浴槽を2台導入

このたび公益財団法人JKA様より多大なご支援いただきまして、長年活躍の寝位浴槽(ストレッチャー浴)を最新機種に更新しました。同時に、かねてより要望の強かった座浴浴槽(チェア浴)の新規導入も実現致しました。これにより、ご利用者はもとより、職員にとりましても、安心して入浴に関わる環境が整備されました。



寝位浴槽は、座った姿勢の保持などが難しい方向けのお風呂で、ストレッチャーに仰向けの姿勢のままで髪や身体を洗ったりし、湯船にゆったりと浸ることができる浴槽です。一方チェア浴は、専用のイスを使用して、脱衣室から座った状態のまま移動し、スマートに入浴することができる浴槽です。

これら最新の浴槽の導入により、入浴シーンにおける様々な不安感はなくなり、浴室から外の風景を眺めながら、広々とした湯舟に浸かっていただく事ができるようになりました。

JKA補助金活用による浴槽の配備により、入浴介助の業務も大幅に改善されます。例えば、湯温管理や浴槽の衛生管理、入浴時間の管理に誤作動防止の管理と我々職員に成り代わり、様々、最適な入浴環境の実現をサポートしてくれる機能を搭載しています。

浴槽のセッティングの場面でも、あらゆるセンサー



が介助スタッフの誤操作を見張ってくれています。例えば、所定の操作と少しでも合致していなければ、安全を考慮して動作できなくするなど、以前よりも事故を未然に防ぐことができるように進化しています。

また、従来は小柄な職員は踏み台を使っての入浴介助を強いられていましたが、新たに導入された浴槽は、縁までの高さが低く抑えられており、安全な姿勢で入浴介助ができ、腰痛予防への配慮もされています。そのほか、浴槽、配管などを自動で消毒ができるため、清潔な環境で気持ちよく入浴いただけます。導入後の職員研修も2度開催され、安全な運用への備えは万全です。



入浴は、身体の衛生を保つためだけでなく、ご利用者の気分転換やリラックスにも繋がります。新しく安全なお風呂で、今後もよりいっそう入浴時間を楽しんでいただけたらと思います。

公益財団法人 JKA 様より補助金をいただき (寝位・座位)特殊浴槽の導入の夢が叶いました



従来の寝位浴槽は縁が高い事から介助も大変で重労働でした。ご利用者との距離も新しい浴槽は近く、充実したケアが行えます。



新しく座位特殊浴槽(チェアインバス)が導入されました。安心してゆったりと入浴して頂けます。笑顔を沢山いただけたそうです。



公益財団法人JKAは 競輪・オートレースの売上金の一部を用いて、社会的課題の解決に取り組む活動を支援しています。「競輪とオートレースの補助事業」により、依田窪福祉会の自己資金 1/4 と JKA 様からの補助金 3/4 を原資として、事業者である我々が主体となって福祉機器の整備事業が実施できました。

④ 本事業に係る印刷物等 (<https://www.yodakubofukushikai.jp/?p=2862>)

広報資料：ポスター

JKA Social Action 2024

(寝位・座位)特殊浴槽導入補助事業完了のお知らせ



2024年の夏、15年あまり頑張ってくれた寝位特殊浴槽とお別れしました。。。これまでありがとう。←
同日、新たに最新式の寝位特殊浴槽と座位特殊浴槽が到着しました。←



●職員向けの説明会でも導入による利用者満足度向上への期待を説明。←

●地域の福祉事業に対する財JKA様の補助事業による効果は計り知れず、当法人の事業運営のうえで、大きな支えとなります。←



4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 社会福祉法人 依田窪福祉会 （ヨダクボフクシカイ）

住所： 〒386-0503

長野県上田市下武石776番地1

代表者： 理事長 吉池 順一（ヨシイケ ジュンイチ）

担当部署： 法人本部（ホウジンホンブ）

担当者名： 事務長 藤田 憲治（フジタ ノリハル）

電話番号： 0268-85-2202

F A X： 0268-41-4200

E-mail： honbu-2@yodakubofukushikai.jp

U R L： <https://www.yodakubofukushikai.jp/>